

News Letter

2025年
8月
中国四国農政局
高知県拠点

こだわりメロンを国内外へ！

株式会社 篤農（香南市）

香南市夜須町でメロン栽培に取り組む「株式会社篤農（とくのう）」は、地域でメロン農家が減少していくことを危惧した代表取締役の森岡さんによって、メロン栽培の継続と社会貢献を図っていくために2016年に設立されました。

同社では精力的にメロンの栽培面積を拡大するとともに、従業員への生産マニュアルによる技術の伝承やハウスの環境自動制御システムの導入を図っています。これにより、農業経験のない人でも1年程で必要な作業や温度管理などを行えるようにしています。現在、10棟のハウス（約1.6ha）を20名の従業員で効率よく栽培し、自社の選果場から年間10万個を出荷しています。



株式会社篤農 森岡代表取締役



ハウスの環境自動制御システム



「一果相伝」メロン

有機肥料を使った土壌とデジタルデータの導入、さらに職人技が合わさり、色・形・味が整ったマスクメロンができるそうです。

“1本のつるに1玉だけ実らせる栽培方法”により、1つの果実に栄養と愛情を行きわたらせたメロンを「一果相伝（いっかそうでん）」というブランド名で販売しています。

篤農ではGLOBALG.A.P.※認証を取得して、ECサイトでの販売・情報発信で販路を拡げるとともに、海外（アメリカほか数箇国）への輸出にも取り組んでいます。

さらに6次産業化にも取り組んでおり、自社店舗「ベジフルッタ」で、味は良いのに見た目に問題があり出荷できないメロンのカットメロンやジュースなどを販売し、SDGsへの取組とメロンの知名度アップを図っています。



カットメロンとジュース

※ GAP認証は、農業者が実施するGAPの取組を第三者が審査し証明する民間の認証制度であり、GLOBALG.A.P.はドイツにある運営主体（FoodPlusGmbH）が策定した基準を満たすことにより認証されます。

持続可能な農業推進コンクール中国四国農政局長賞を受賞！

「令和6年度中国四国地域未来につながる持続可能な農業推進コンクール」において、「株式会社篤農」が中国四国農政局長賞を受賞しました。

この賞は農林水産省が、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」の取組の一環として、GAP及び有機農業を始めとする環境保全型農業に意欲的に取り組む農業者等を表彰するものです。

森岡代表は、「農業を持続可能な産業とするためには、生産を効率化し、利益も出していく必要がある。これからもGAPを継続していきたい」と思いを語られていました。



表彰式の様子



森岡代表（中央）と従業員の皆さん

農作業時における熱中症予防のポイント

暑さを避ける

高温時の作業は極力避け、
日陰や風通しの良い場所で
作業しましょう。



単独作業は避ける

熱中症になってしまった際、
早期発見、対処が大切です。
複数名で作業し、
時間を決めて声をかけあいましょう。



こまめな休憩と水分補給

喉の渇きを感じる前に、
こまめに水分・塩分を
補給しましょう。



農林水産省からの お知らせ

農林水産省「MAFFアプリ」でも熱中症情報を発信しています！

MAFFアプリは、農・林・漁業に携わる皆さまに役立つ情報を農林水産省から直接お届けするスマホ用アプリです。
アプリ内のプッシュ通知機能をONに設定いただくことで、お住まいの地域で、熱中症アラート・熱中症警戒アラートが発表された際に通知を受け取ることができます。

※通信に要する費用（データ通信料等）は、利用者の負担となります。

MAFFアプリのダウンロードはこちら



出典：農林水産省「農作業中の熱中症を予防しましょう！」より一部抜粋

©「News Letter」は、不定期発行しています。

編集：中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL (088)875-7236(代) <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>